



祝 入学・進級

4月6日、八坂中学校令和4年度入学式・始業式を行い、令和4年度がスタートしました。小中一貫教育校の設立に向けて、大切な1年であり、八坂中学校として最後の1年でもあります。「問いをもって学ぶ八坂の子」の教育目標の実現に向けて、努力してまいります。

1 学期始業式 学校長講話

3月に、卒業生の皆さん、転校したみなさん、転任する先生方とのお別れを経験しました。そして、新たなメンバーを迎え、全校生徒21人で今日から令和4年度が始まりました。(中略)

この1年は、八坂小学校と八坂中学校が一つの学校となるために、さらに準備を進める1年となります。先生方は、準備に忙しい1年なりそうです。私も先生たちと力を合わせて頑張りたいと思います。

君たち中学生に願うことは学校教育目標「問いをもって学ぶ八坂の子」の実現に向けて、様々なことに問いをもって、意欲的に学んでほしいということです。未来を生きることになる皆さんには、教室で教科書や先生の言ったことをそのまま覚えることでは、本当に必要な力はつきません。先生や友達の言うことに耳を傾け、本当にそうなのか、もっといい考えはないのか、自分ならどう説明するか、と頭を働かせながら学ぶことを目指しています。

日々の授業はもちろん、そのほかのことにも「問い」をもって学んでください。

皆さんが一番難しい「問い」は何だと思えますか？世の中には謎がたくさんあります。地球の未来はどうなるのか。なぜ、みんなよくないとわかっているのに、戦争がなくなるのか。人はなぜ生まれてくるのか。なぜ、命には限りがあるのか。本当に美しい音楽や文学や芸術作品でどんなものだろう。皆さんには、自分の人生をかけて学びたいと思う「問い」を見つけてほしいと思います。

さて、来年度から小学校と中学校が一つの学校になると、八坂中学校としての1年生は、今年の1年生が最後です。来年度は、7年生です。

中学校として1年、2年、3年という名前で活動するのは今年が最後です。

皆さんは、八坂中学校最後の1年生、最後の2年生、最後の3年生です。

私は、各学年の皆さんに、私が願う役割をお話ししたいと思います。

1年生の皆さん、皆さんは、「**学校の宝**」です。2年生3年の皆さんは、1年生が少しでも早くこの学校に慣れ、学校が楽しいと思えるように、手を貸してください。そして、1年生の皆さんが、成長する姿は、学校中の八坂地区の皆さんの喜びにつながります。1年生は、「学校の宝」です。

2年生の皆さんは「**学校の柱**」です。地面から力強く立ち上がり、屋根を支える、学校を建物に例えるならば、建物の安全でみんなを守るもとなるのは柱です。1年と3年をつなぎ、学校を支えてください。2年生は、「学校の柱」です。

3年生の皆さんは「**学校の顔**」です。3年生の皆さんの行動は良くも悪くも、学校を代表します。君たちの姿は、校内では1・2年生の目標となり、地域の方々から八坂中学校そのものの姿として記憶されます。八坂中学校の代表として、君たち自身の素晴らしい姿を見せてください。3年生は「学校の顔」です。

「学校の宝」「学校の柱」「学校の顔」

皆さんの力を集めて、素晴らしい1年にしたいと思います。